

令和6年度 保護者対象SSH意識調査 回答結果

実施期間：令和5年6月25日～7月9日

実施方法：グーグルフォームを利用したWEBアンケート

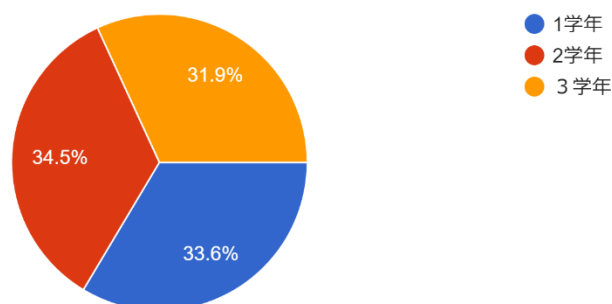
回答件数：530件（1学年：178件，2学年：183件，3学年：169件）

《回答概要》

SSH事業に参加することで得られる（期待できる）教育的効果についてのすべての質問（項目3～16）に対して「そう思う」「ややそう思う」と答えた肯定的回答が8割を超えている。ここから保護者が本校のSSH事業の教育的効果について高く評価、または大きく期待している様子が伺える。特に、項目4「理科・数学に関する能力やセンス向上に役立つ」、項目8「未知の事柄への好奇心や理科・数学への興味関心が向上する」、項目9「自分から取り組む姿勢（自主性・やる気・挑戦心等）が向上する」、項目10「周囲と協力して粘り強く取り組む姿勢（協調性・社会性・リーダーシップ等）が向上する」、項目12「発見する力（問題発見力、気づく力）が向上する」、項目13「真実を探って明らかにしたい気持ち（探究心）が向上する」、項目14「考える力の向上」、項目15「成果を発表し伝える力の向上」、項目16「米沢興譲館高校自体の魅力が向上する」については9割を超える高い肯定的回答が得られている。中でも、項目14「考える力（洞察力、発想力、論理力）の向上」、項目15「成果を発表し伝える力（レポート作成力、プレゼンテーション力）の向上」の2項目は、それぞれ96.6%、95.4%の高い肯定的回答が得られており、SSH事業に参加することで、生徒の考える力、伝える力の向上を実感し高く評価、期待している保護者が多いことを示唆している。また、項目16「米沢興譲館高校自体の魅力が向上する」についても92.4%の高い肯定的回答が得られており、SSHを本校の魅力として捉えている保護者が多いことを示唆している。

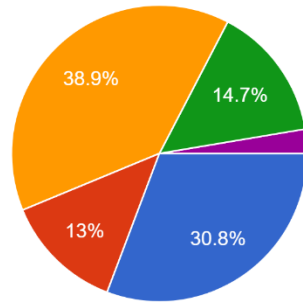
1. お子さんは何年生ですか？（兄弟姉妹がいる場合は、上位学年を選んでください）

530件の回答



2. お子さんの選択（1年生は希望）している科・系はなんですか？

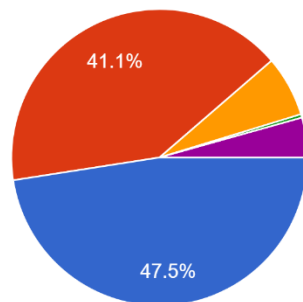
530 件の回答



- 理数探究科（1・2組はこちら）
- 国際探究科（1・2組はこちら）
- 普通科理系（3・4・5組はこちら）
- 普通科文系（3・4・5組はこちら）
- わからない

3. 理科・数学の面白そうな取り組みに参加できる

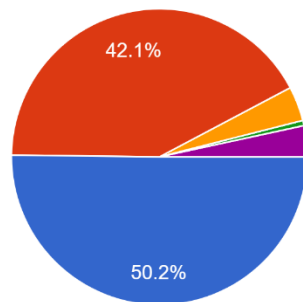
530 件の回答



- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- 思わない
- わからない

4. 理科・数学に関する能力やセンス向上に役立つ

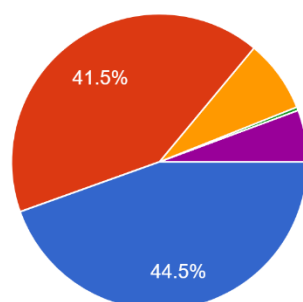
530 件の回答



- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- 思わない
- わからない

5. 進路の決定（学校推薦型選抜・総合型選抜含む）に役立つ

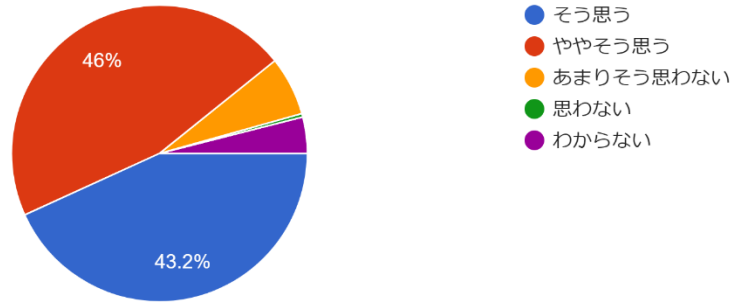
530 件の回答



- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- 思わない
- わからない

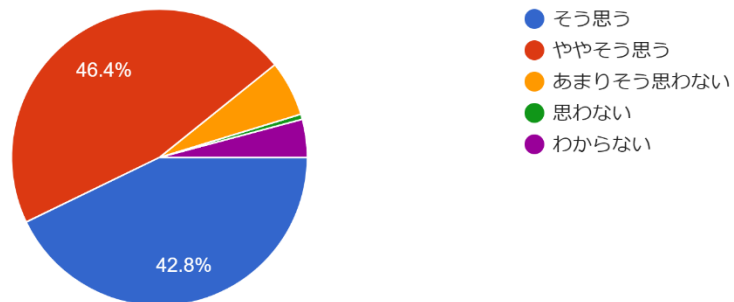
6. 大学進学後の志望分野・職探しに役立つ

530 件の回答



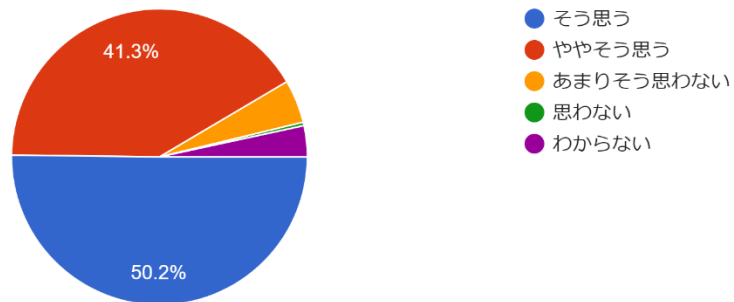
7. 国際性（英語による表現力・国際感覚）の向上に役立つ

530 件の回答



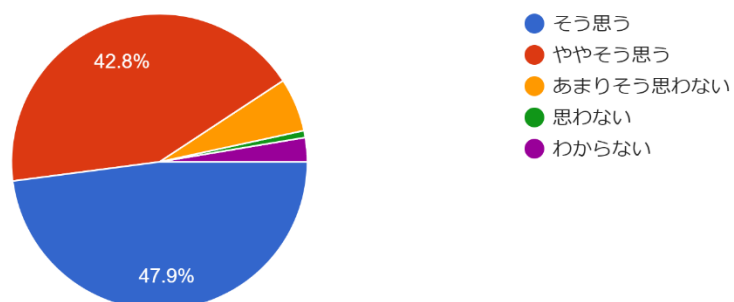
8. 未知の事柄への好奇心や理科・数学への興味・関心が向上する

530 件の回答

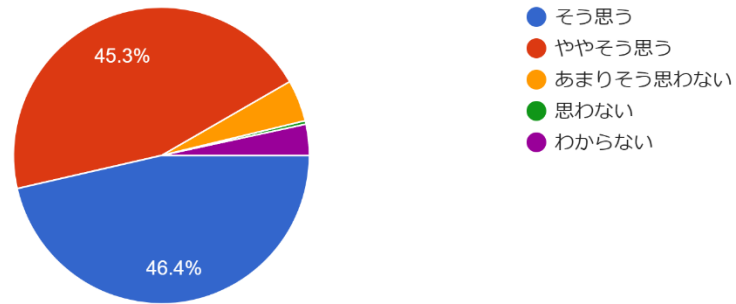


9. 自分から取り組む姿勢（自主性・やる気・挑戦心等）が向上する

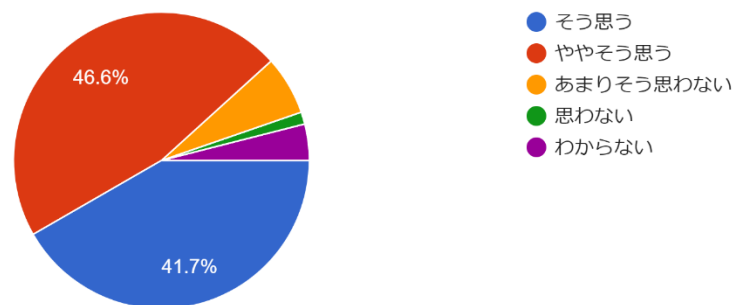
530 件の回答



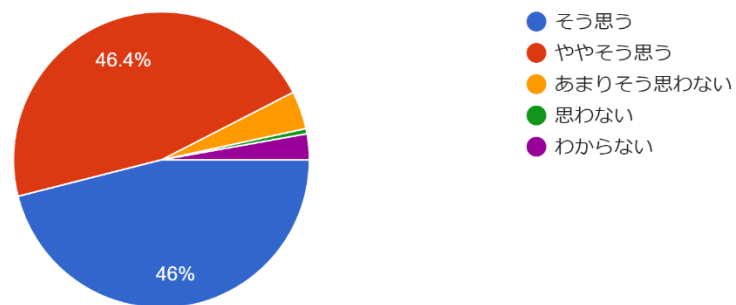
1 0 . 周囲と協力して粘り強く取り組む姿勢（協調性・社会性・リーダーシップ等）が向上する
530 件の回答



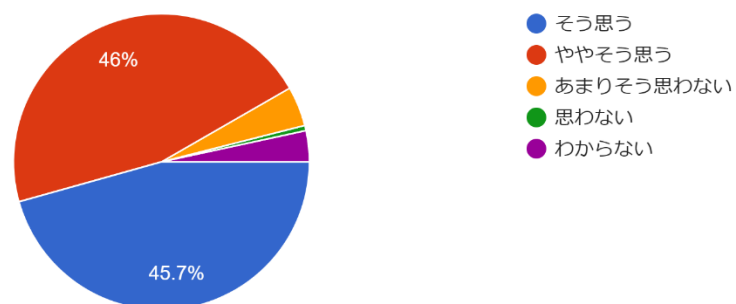
1 1 . 独自のものを創り出そうとする姿勢（独創性）が向上する
530 件の回答



1 2 . 発見する力（問題発見力、気づく力）が向上する
530 件の回答

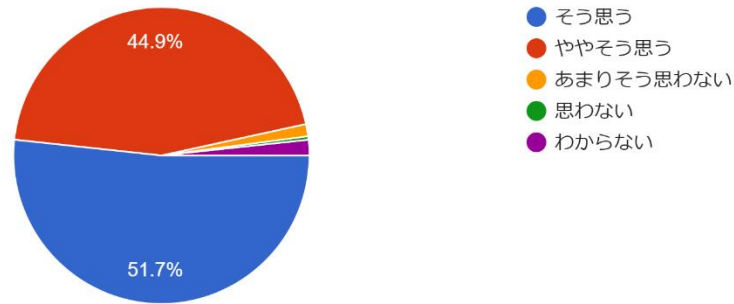


1 3 . 真実を探って明らかにしたい気持ち（探究心）が向上する
530 件の回答



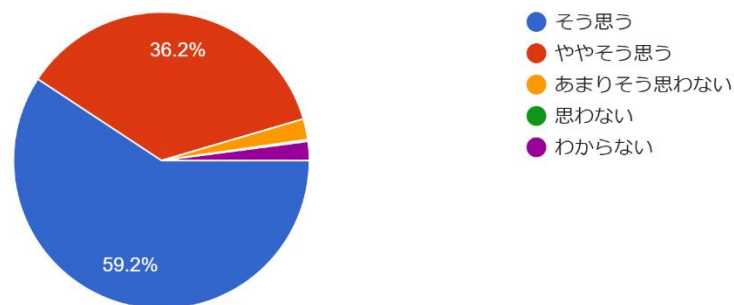
1 4. 考える力（洞察力・発想力・論理力）が向上する

530 件の回答



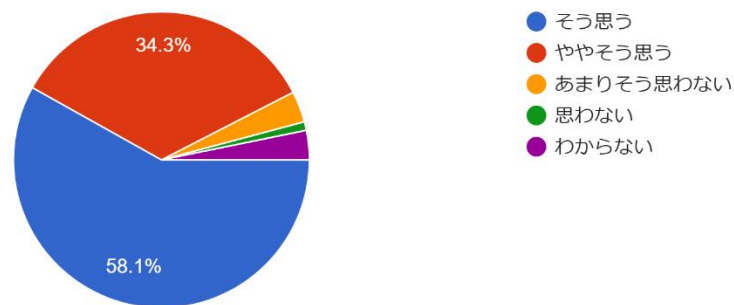
1 5. 成果を発表し伝える力（レポート作成力・プレゼンテーション力）が向上する

530 件の回答



1 6. 米沢興譲館高校自体の魅力が向上する

530 件の回答



《自由記述》

1 学年

- ・より専門的な学習が出来ることは、将来必ず役に立つと思います。
- ・県内で数少ないSSH指定校として最先端の理数教育を受けられる様期待しています。
- ・子供達の発想力が伸びる/広がる取り組みだと思っています。更に文系志望の子供達にも興味を持てるようなテーマにも取り組んでいただきたい。
- ・親世代には馴染みの少ない事業名(SSH)なので、日本語訳も合わせて周知して欲しいです。
- ・大学や研究機関との連携や課題を解決するための学習、また国際的な考え方などの論理的アプローチや発表を行うことによってこの地域から素晴らしい人材を輩出できる可能性が高まる取り組みかと思われまます。その後の人材輩出実績など成果の情報の部分もよ

り分かりやすくご教示ご共有いただけると子供との話題、動機づけのきっかけになると
思います。

- ・理系だけでなく、人文科学系も充実させてください。

2 学年

- ・いつもお世話になりありがとうございます 子供が興味を持って主体的に取り組める活動なので、とても良いと思っています これからもどうぞよろしくお願いします
- ・これまで以上に様々な大学と太いパイプで繋がって欲しい。
- ・チームによる温度差をどう平均化していくかが課題だとも思います。
- ・家庭科、音楽、美術は一年生のみになり、受験を考えてになるとは思いますが、消費者教育等授業は難しくても講演や講座に取り入れるなど、生きる力の学びもぜひよろしくお願いします
- ・課題については本人に任せています。進路については、本人の期待に添えない事が多すぎて、だからといって、どの道が子供に向いているのかも分かりません。今になってやりたい事を選択肢が増えて、本人と同じく、私（母）も悩んでいます。
- ・研究テーマの決定時について、参考となるサイトなどの紹介やグループ別にヒアリングをいただいたほうがよい気がしました。
- ・国際探究の活動が見えにくいと感じる
- ・取り組んだ結果の報告会だけでなく、途中の活動などの過程も何らかの形で分かる、更に何を学んだか子供の学習理解ができるのではないかと思います。
- ・大変良い取り組みだと思います。
- ・探究にこだわると全体的視野に欠ける怖れも
- ・探究科と普通科でSSHの時間が異なり、研究内容も変わると先生が生徒達におっしゃるなら、改善すべきだと思う。
- ・日々、ご指導ありがとうございます
- ・費用はかかりますが、研修旅行が多いので楽しそうだと思います。将来の進路や職業選択に向けて、もっと情報や刺激が得られるとありがたいです。
- ・文系と理系を区別することは無意味だと思っていましたので、「すべての分野でサイエンスの視点」というのには賛成です。ここでサイエンスという言葉を使うのは少々安易だとも感じますが、理解を得やすい表現なにかもしれません。実際に分野によらず多くの研究者を見ていますと、思考や探求の方法に大きな違いはないように感じる時があります。高校生で身につけるには少しハードルが高いかもしれませんが、ちょっとした声かけやきっかけで気づいて前進できるのだと思います。指導者としては、傍観者なのか、それとも理解して見守っているのかを意識していることで生徒の気付きに差が出てくるようにも思います。難しい試みなのかもしれません。

3 学年

- ・グループに入りたくても入れない生徒もいます 一人がいいという生徒もいます 少し人間関係に手助けが必要かと思います
- ・これからの社会での活躍が楽しみです。
- ・テーマを決めてどれくらいのスケジュールで発表まであるのか、本人は満足に取り組んでいるかわからない。
- ・研究が評価されればされる程、放課後などの時間がそこに裂かれ、課題などを終わらせるのに四苦八苦しています。その辺の改善をお願いしたいです。

- ・研究したい事の着眼点や、発想力に驚かされています。社会に出る前に、プレゼンテーションに関わる事ができるのはとても貴重で、ありがたいと思います。
- ・校内の発表の様に校外でも発表やSSHの紹介をして、多数の人たちに活動を知ってもらえると良いと思います。
- ・自主性を向上するため、研究に必要な会社に訪問させてもらう際、子供だけでアポイントを取りますが、先方に対するマナーは事前に教えていただいているのでしょうか？また、快諾してくださった会社に対して訪問して終わりではなく、研究の報告をするなどの指導をしていただきたいです。
- ・上の子がこちらの高校を卒業し、現在大学生です。ゼミでプレゼンする機会があり、発表したところスライドの作り方、まとめ方などとても高評価をいただいたそうです。高校での学びが実をむすんでいるなど実感しております。
- ・先輩が行った研究テーマを引き継ぐことが行われているようですが、独創性を育てるにはあまり良いこととは思いません。引き継げるのは翌年までなど制限を設けたほうが良いと思います。ただし、数年に渡って続けなければできないテーマであれば仕方がないとは思いますが。
- ・藩校から続く興讓館の良さはSSHとは違うところにあると思います。なぜ学ぶのか、どう生きるのか、そういうことを仲間と師弟で語り合える教育を望みます。興讓の精神からすれば、SSHを利用するのは手段であり、目的ではないように思います。